

A 問題

1. Now we can get () from the Internet.

- ① many informations ② much informations ③ much information ④ many information

解答：③ much information

解説：

「information」は数えられない名詞。不可算名詞には **much** を使う。

many は可算名詞 (many books) に使う。

他の選択肢の誤り：

①②④ → information は不可算なので「s」も「many」も使えない。

2. He () me that he had never been to Okinawa.

- ① said ② spoke ③ talked ④ told

解答：④ told

解説：

「tell」は「人に話す」、

「say」は「内容を言う」。

→ tell + 人 + 内容

他の選択肢の誤り：

① said：人を直接目的語に取れない

② spoke, ③ talked：どちらも「話す」だが、目的語を取れない

3. What is the language () in Singapore?

- ① is spoken ② speaking ③ spoken ④ to speaking

解答：③ spoken

解説：

「話されている言語」= the language spoken (過去分詞の形容詞用法)

他の選択肢の誤り：

① is spoken：動詞が重なり文法的に誤り

② speaking：能動の意味になって不自然

④ to speaking：不定詞では文にならない

4. How about () next Saturday?

- ① meet ② meeting ③ to meet ④ to meeting

解答：② meeting

解説：

How about + 動名詞 = 「～するのはどう？」

他の選択肢の誤り：

①③④ → How about の後は必ず動名詞。

5. Ken looks so tired. He () for six hours.

① drives ② is driving ③ is driven ④ has been driving

解答：④ has been driving

解説：

「for six hours」→ 継続の意味。

現在完了進行形：have/has been + 動詞 ing

他の選択肢の誤り：

①② → 現在の動作のみ

③ → 受け身なので意味が変わる

6. () Susan or Mike will come for you.

① Both ② Each ③ Either ④ Neither

解答：③ Either

解説：

Either A or B = 「A か B のどちらか」

他の選択肢の誤り：

① Both：両方

② Each：それぞれ

④ Neither：どちらも～ない

7. Today the bell will ring () noon.

① at ② in ③ on ④ with

解答：① at

解説：

時刻の前置詞は at。

on は日付・曜日、in は月・年。

他の選択肢の誤り：

②③④ → 時刻とは結びつかない。

8. Ben didn't like this song, () he?

① wasn't ② does ③ wouldn't ④ did

解答：④ did

解説：

付加疑問文：否定文＋肯定の助動詞。

「didn't」→ 「did he?」

他の選択肢の誤り：

① wasn't：動詞が be 動詞ではない

② does：時制が現在

③ wouldn't：助動詞の種類が違う

9. () is necessary is your help.

- ① It ② That ③ What ④ Which

解答：③ What

解説：

What is ～ = 「～なもの／こと」

主語の位置で名詞節を作る。

他の選択肢の誤り：

- ① It：It を主語に置くと構文が崩れる
② That：名詞節を導けない
④ Which：選択を表す語なので文意に合わない

10. I have a lot of books ().

- ① read ② reading ③ to read ④ to reading

解答：③ to read

解説：

不定詞の形容詞用法：「～するための～」

books to read → 読むための本

他の選択肢の誤り：

- ①②④ → 不定詞の形をとらず、名詞修飾にならない

11. This is the () of the three books.

- ① more interested ② more interesting ③ most interested ④ most interesting

解答：④ most interesting

解説：

the + 最上級 + of + 複数名詞

→ three books の中で最も興味深い。

他の選択肢の誤り：

- ①③：interested は「人の感情」
②：比較級 (more) は2つを比べるとき

12. Do you know () the population of Japan is?

- ① what ② when ③ where ④ why

解答：① what

解説：

間接疑問文：Do you know what + 主語 + 動詞？

語順は平叙文。

他の選択肢の誤り：

- ②③④ → 文意（日本の人口が何か）に合わない

13. Hinako gave me a lovely doll, but I lost ().

- ① one ② it ③ some ④ this

解答：② it

解説：

単数名詞 (doll) を受けるのは it。

他の選択肢の誤り：

- ① one：名詞を繰り返す文脈で使う（ここでは前に a doll がある）
- ③ some：複数扱い
- ④ this：近くのことを指すため文意に合わない

14. The game starts at nine. We () be late.

- ① don't have to ② mustn't ③ needn't ④ don't need to

解答：② mustn't

解説：

mustn't = 「～してはいけない」(禁止)

don't have to = 「～する必要はない」

他の選択肢の誤り：

- ①③④ → どれも「禁止」ではなく「不要」

15. Ann decided () him the secret.

- ① telling not ② not telling ③ to not tell ④ not to tell

解答：④ not to tell

解説：

不定詞の否定：not + to + 動詞の原形

他の選択肢の誤り：

- ①②：構文が成立しない
- ③：語順が不自然（正しくは not to tell）

16. This is the house () my father was born in.

- ① what ② when ③ where ④ which

解答：④ which

解説：

関係代名詞：the house which my father was born in

「前置詞 in を文末に残す」構文。

他の選択肢の誤り：

- ① what：主格関係詞、名詞を修飾できない
- ② when：時を表す
- ③ where：文中で前置詞が重複する

17. () a lot of time, we walked around the city.

- ① Have ② Having ③ To have ④ Because had

解答：② Having

解説：

分詞構文（理由）：「～があるので」

Having time, we walked.

他の選択肢の誤り：

①③④ → 文の主語と時制が合わない、または文にならない

18. My camera is () expensive than yours.

① too ② much ③ less ④ very

解答：③ less

解説：

比較表現：less～than＝「～ほど～でない」

他の選択肢の誤り：

① too：～すぎる

② much：比較を強める語（much more など）

④ very：比較級と一緒に使えない

19. () fast your teacher speaks!

① How ② Too ③ Very ④ What

解答：① How

解説：

感嘆文：How + 形容詞/副詞 + 主語 + 動詞!

例：How beautiful she is!

他の選択肢の誤り：

②③④ → 感嘆文の形にならない

20. I () to hear that he had left the company.

① surprised ② was surprising ③ would surprise ④ was surprised

解答：④ was surprised

解説：

surprised（人が驚く） / surprising（ものが驚かせる）

I was surprised at the news.

他の選択肢の誤り：

①③：文法的に誤り（be 動詞が必要）

②：意味が逆になる（主語が人のため不自然）

B 問題

1. 君はその本を買う必要はないよ。僕のものをかしてあげるよ。

You (①) have to buy the book. I'll lend you (②).

解答：① don't / ② mine

解説：

- 「～する必要はない」＝ don't have to + 動詞の原形

→ 「must not」は「～してはいけない」という**禁止**の意味。混同注意。

- **mine** は **my book** の代わりに使える**所有代名詞**。

→ 所有格 (my) は名詞を伴うが、mine は単独で「私のもの」を意味する。

【構造】

You (主語) + don't have to (助動詞句) + buy the book (目的語)

I'll lend you mine (lend + 人 + 物の語順)

【誤答分析】

- must not : 禁止の意味で文意に合わない。
- my : 名詞が伴わないため不完全 (my book なら OK)。

【ポイント】

助動詞の否定は「意味の違い」を問う出題が多い。

- must not → 禁止
- don't have to → 不要

2.私は彼の新しい小説を読んだが、とても面白いということが分かった。

I read his new novel, (①) I (②) it very interesting.

解答 : ① and / ② found (thought)

解説 :

この問題の狙いは「**接続詞 and / or の文脈判断**」と「**SVOC 構文**」の理解。

① **and** は「そして」。

→ 前文がポジティブなら後文もポジティブに続く流れを作る。

例 : I read it, and I loved it. (読んで、そして気に入った)

② **or** を使う場合は、前文との**対立的な結果 (ネガティブ) **を導く。

例 : I read it, or I found it boring. (読んだけど、つまらなかった)

したがってここでは **and** が自然。

find + O + C 構文

- 意味 : 「O が C であるとわかる／感じる」
- この文では O = it (小説)、C = very interesting (とても面白い)。

【構造】

I (主語) + found (動詞) + it (目的語) + very interesting (補語)

【誤答分析】

- or : 対立的で「つまらなかった」など否定的な続きのときに使用。
- think : 主観的「思う」になり、「分かった」とは異なる。

【ポイント】

- この設問は、「**接続詞と感情の流れを文脈で選ぶ力**」を試している。
- 文章のトーンを意識すると正答が導ける。

3.屋根が赤く塗られている建物が、私たちの学校です。

The building (①) roof is (②) red is our school.

解答：① whose / ② painted

解説：

① **whose** は「～の」を意味する関係代名詞。

→ the building whose roof … = 「屋根を持つ建物」

② **painted** は過去分詞。「塗られている」という**受け身の状態**を表す。

【構造】

The building (先行詞) + whose roof is painted red (関係節) + is our school (主文)

【文法の焦点】

- 「whose」は人にも物にも使える（物に使える点が試験で狙われやすい）。
- 「painted」は「受け身」の意味を生む。
→ is painted red = 「赤く塗られている」

【誤答分析】

- which：名詞を修飾する所有の関係を作れない。
- painting：能動「塗っている最中」になり意味が変わる。

【発展理解】

書き換え：the building the roof of which is painted red (of which 構文)

だが、この形は入試では冗長なので whose を優先。

4.彼らはそんな短い時間でその車を修理し終えることはできなかった。

They couldn't finish (①) the car in (②) a short time.

解答：

① repairing(fixing) / ② such

解説：

① **finish + 動詞 ing**：「～し終える」

→ finish, enjoy, avoid, stop などの動詞は後ろに動名詞をとる。

② **such a + 形容詞 + 名詞**：「そんなに～な…」

→ so は冠詞 a と一緒に使えない (×so a short time)。

【構造】

They couldn't finish (助動詞+動詞) repairing the car (目的語) in such a short time (副詞句)。

【誤答分析】

- to repair：目的を表す不定詞で、「し終える」とは結びつかない。
- so a short time：語順誤り（正しくは so short a time）。

【発展理解】

- finish repairing = repair を完全に終える
- such a short time = so 短い時間
形容詞修飾のパターンも一緒に覚えると応用が利く。

5.君が何を言っても、僕は考えを変えないよ。

Nothing you say will (①) me change my (②) .

解答：① make ／ ② mind (idea)

解説：

① **make + 人 + 動詞の原形**：「人に～させる」＝強制の使役動詞。

② 「考えを変える」＝ **change one’s mind**（定型表現）。

【構造】

Nothing you say（主語）+ will make（動詞）+ me（目的語）+ change my mind（動詞句）。

→ 「君の言葉が僕に考えを変えさせることはない」

【使役動詞の整理】

動詞	意味	後の動詞の形	ニュアンス
make	強制する	原形動詞	強い影響・強制
let	許す	原形動詞	許可
have	頼む／～してもらう	原形 or 過去分詞	依頼・委託

【誤答分析】

- let：意味が「許す」になり、文意と合わない。
- think：構文が崩れる（make＋原形が必要）。

【発展理解】

- His words made me cry.（彼の言葉で泣いた）
- Don’t let him go.（彼を行かせるな）

総まとめ：文法・構文ポイント

No	文法テーマ	核心ポイント	キー構文
1	don’t have to／所有代名詞	必要なし・mine の単独用法	don’t have to／mine
2	接続詞 and／or＋SVOC 構文	感情の流れを読む	and／found it interesting
3	関係代名詞 whose／受け身	所有関係を示す	whose roof is painted
4	動名詞／such 構文	finish＋ing／such a～	repairing／such a short time
5	使役動詞 make／慣用句	make＋人＋原形動詞	make me change my mind

C 問題

1.

- (ア) Please tell me the way to the beach.
(イ) Please tell me (①) (②) get to the beach.

解答：① how ／ ② to

解説：

- 「the way to ～」は「～への行き方」。
- 同じ意味を作るには「how to ～（～の仕方）」構文を使う。
→ how to get to the beach（ビーチへの行き方）

- tell me how to ～ = 「～の仕方を教えて」。

【文法ポイント】

「疑問詞 + to 不定詞」は「～する方法」「～すべきこと」を表す。

例：I don't know what to do. (何をすべきかわからない)

2.

(ア) They were happy to hear the news.

(イ) The news (①) (②) happy.

解答：

① made / ② them

解説：

- 「be happy to hear ～ (～を聞いてうれしい)」を
「The news (その知らせ) が主語」の形に変えると、
→ The news made them happy (その知らせが彼らをうれしくした)。
- **make + 人 + 形容詞** = 「人を～の状態にする」。

【文法ポイント】

感情を引き起こす原因を主語にしたときは make 構文が自然。

例：The movie made me sad. (その映画で悲しくなった)

3.

(ア) No other building is as old as this.

(イ) This building is the (①) (②) all.

解答：

① oldest / ② of

解説：

- 「No other A is as ～ as B」 = 「B が最も～だ」。
→ 「最上級」を使う文に書き換える。
- old → the oldest
- of all = 「すべての中で」。

【文法ポイント】

最上級は the + 形容詞の最上級 + 名詞。

例：This is the best book of all. (これが一番よい本)

4.

(ア) Mari said to me “Clean the table.”

(イ) Mari (①) me (②) clean the table.

解答：

① told / ② to

解説：

- 「～しなさい」と命令を伝えるときは **tell 人 to 動詞の原形**。
→ told me to clean the table (私にテーブルを片づけるように言った)
- 「say to」は直接話す動作、「tell」は内容を伝える。

【文法ポイント】

tell + 人 + to 不定詞 = 「人に～するように言う」

例：He told me to hurry. (彼は私に急ぐよう言った)

5.

(ア) He took these pictures in London.

(イ) These pictures (①) (②) by him in London.

解答：

① were / ② taken

解説：

- 「主語が動作を受ける」形に書き換える = **受け身**。
→ be 動詞 + 過去分詞
- take → be taken
- 主語が複数 (pictures) なので were used.

【文法ポイント】

能動：He took pictures.

受動：Pictures were taken (by him).

by + 人 = 「～によって」

まとめ：文法の要点

No	文法項目	構文・語法	例文
1	疑問詞 + to 不定詞	how to ～	tell me how to get to the beach
2	make + 人 + 形容詞	感情・状態を作る	The news made them happy
3	最上級	the + 最上級 + 名詞	the oldest building of all
4	tell 人 to ～	伝達動詞	told me to clean
5	受け身	be + 過去分詞	were taken by him

D 問題

1.

A: Tom, you're late again. I've been waiting for you for 20 minutes.

B: Sorry about that. (①) .

A: I thought you were going to take the train. Why did you drive?

B: I want to buy some food at the supermarket after the movie. It's too heavy to carry on the train.

① I forgot about the time

② I couldn't find a place to park my car

- ③ I had to work overtime today
④ I took the wrong train by mistake

解答：

- ② I couldn't find a place to park my car

和訳：

A：トム、また遅刻だよ。20 分も待っていたんだ。

B：ごめん。駐車する場所が見つからなかったんだ。

A：電車で来ると思ってたけど？なんで車で来たの？

B：映画のあとスーパーで食べ物を買いたくてさ。電車じゃ重くて持てないんだ。

解説：

- 「電車で来ると思ってたのに、なぜ車？」という流れから、遅れた理由は「駐車場所が見つからなかった (②)」が自然。
- ①「時間を忘れた」では後の会話に続かない。
- ③「残業した」や④「電車を間違えた」は文脈が不一致。

【文法ポイント】

- find a place to park my car：車を停める場所を見つける
- Sorry about that.：軽い謝罪の定番表現（＝「それは悪かった」）

2.

A: Excuse me. Does your store sell the new Torolli candy bar?

B: Yes, sir. (①).

A: Oh, I didn't see them there. I'll go and look again.

B: If you want, I can show you.

- ① They cost \$1.50 each
② They have a new flavor
③ They're on sale this week
④ They're on the shelf by the door

解答：

- ④ They're on the shelf by the door

和訳：

A：すみません。このお店では新しいトロリのキャンディバーを売っていますか？

B：はい、ドアのそばの棚にありますよ。

A：ああ、見なかったな。もう一度見てみます。

B：もしよければご案内します。

解説：

- A の質問は「売っていますか？」→ B の答えは**「どこにあるか」**を説明している。

→ 「ドアのそばの棚にあります (④)」が最も自然。

- A の「見なかったな」という返答も、**場所の情報**と一致。

【文法ポイント】

- on the shelf by the door : ドアのそばの棚の上に
 - If you want, I can show you. : 丁寧な申し出表現 (= ご案内できますよ)
-

3.

A: Ken, you haven't cleaned the living room yet.

B: Sorry, Mom. I'll do it when I finish my homework.

A: Please clean it now. (①).

B: Oh, OK. I forgot she was coming to visit.

- ① It's getting really messy
- ② Your aunt will be here soon
- ③ Your homework is important
- ④ It will only take a few minutes

解答：

- ② Your aunt will be here soon

和訳：

A : ケン、まだ居間を掃除してないのね。

B : ごめん、お母さん。宿題が終わったらやるよ。

A : 今すぐ掃除しなさい。おばさんがもうすぐ来るのよ。

B : あ、そうだった。来るって言ってたね。

解説：

- B が「来るの忘れてた」と言っていることから、
A のセリフは**来客（おばさん）の到着が近いこと**を伝える内容になる。
- ② 「Your aunt will be here soon」が最も自然な流れ。

【文法ポイント】

- will be here soon : 「もうすぐ来る」
 - forget that ~ : 「~ということを忘れる」
 - 会話では「理由を提示→納得」の流れを意識。
-

4.

A: Welcome to the Kyoto Park Visitor Center. How can I help you?

B: Hi. Where's the best place to see the autumn leaves?

A: Unfortunately, (①). Most of the trees lost their leaves last week.

B: That's too bad. Well, at least it's a nice day for a hike in the park.

- ① it's too far to walk all the way there
- ② the park is closed today
- ③ you're a little bit late

④ autumn won't begin for several weeks

解答：

③ you're a little bit late

和訳：

A：京都公園ビジターセンターへようこそ。どうされましたか？

B：紅葉が一番きれいに見える場所はどこですか？

A：残念ながら、少し遅かったですね。ほとんどの木は先週葉を落としてしまいました。

B：それは残念。でも今日はハイキングにはいい天気ですね。

解説：

- 「Most of the trees lost their leaves last week（先週ほとんど落葉した）」という内容から、「you're a little bit late（少し遅かったですね）」が自然。
- ③は「紅葉の時期を逃した」というニュアンスに合う。

【文法ポイント】

- a little bit late：少し遅い（＝「時期が遅れた」）
- unfortunately：残念ながら（bad news を導く語）

5.

A: Naomi, did you have a nice picnic with John?

B: Not really, Mom. The weather was OK, but the roast chicken I bought at the supermarket wasn't very good.

A: I'm sorry to hear that. (①) next time?

B: Yes, that might taste better.

- ① How about making your own food
- ② Shall I drive you there
- ③ Are you going to a different park
- ④ Will you go with John

解答：

① How about making your own food

和訳：

A：ナオミ、ジョンとのピクニックは楽しかった？

B：うーん、そうでもなかった。天気はよかったけど、スーパーで買ったローストチキンがあんまりおいしくなかったの。

A：それは残念ね。じゃあ次は自分で料理してみたらどう？

B：うん、その方がおいしいかもね。

解説：

- 「スーパーのチキンがよくなかった」という話を受け、
→ 「次は自分で作ってみたら？」と提案する①が自然。

- How about ~ing：提案をする定番表現。
- A の “I’m sorry to hear that.” は「それは残念ね」と相手の気持ちに寄り添うフレーズ。

【他の選択肢】

- ②「送ってあげようか？」→話題がずれている。
- ③「別の公園？」→ピクニックの内容と関係がない。
- ④「ジョンと行くの？」→質問の方向が違う。

【まとめ表】

No	文法・表現の焦点	キー表現	和訳のポイント
1	理由説明（because 構文省略）	couldn’t find a place to park	車で来た→遅れた理由の流れ
2	場所の説明	on the shelf by the door	販売場所を伝える返答
3	来客の到着を理由に促す	will be here soon	「～が来るから今やって」構文
4	時間・時期のずれ	you’re a little bit late	「少し遅かったですね」時期を示す表現
5	提案表現	How about ~ing	「～してみたら？」の自然な提案

E 問題

【本文和訳】

（1 段落目）

私たちは、今、世界に多くの種類の動物を持っています。それらはとても多様で、お互いに助け合って生き残るためにとても役立っています。しかし、時々動物は死にます。それは自然の事実です。ときには、ある特定の動物の種全体が死に絶えることもあります。これも自然の事実です。例えば恐竜を見てみましょう。科学者たちは、なぜすべての恐竜が死んでしまったのかまだ分かっていませんが、おそらく、ある種の自然的な気候変動のせいで死んだのだらうと考えられています。

（2 段落目）

しかし現代の世界では、多くの動物が**自然の原因**ではなく死んでいます。熱帯雨林に住む動物たちを例にとってみましょう。熱帯雨林の地域は植物や動物の多様性が最も豊かで、歴史の初めから数えきれないほどの命を育んできました。しかし最近では、ますます多くの熱帯雨林が、人間が自分たちの目的のために伐採されたり焼かれたりしています。熱帯雨林の一部が失われると、そこに住んでいた動物たちは家を失い、あるいは伐採や火事によって死んでしまいます。

（3 段落目）

熱帯雨林だけが問題の場所ではありません。動物たちは都市の周辺でも同じような状況に直面しています。都市が大きくなるにつれて、人間は自然の地域の中に住むようになります。つまり、ネズミから鳥にいたるあらゆる動物が、人間の近くで生きることに対応するか、別の場所に移るかしなければならないということです。もし、ある動物たちが適応したり新しい住処を見つけたりできなければ、最終的には死んでしまうでしょう。

（4 段落目）

近年、人々は植物や動物の種を守るために、特定の土地を保護しようとしています。鳥や野生動物のための州立・

国立公園が作られました。また、野生生物管理のプログラムが、絶滅を防ぐために役立ってきました。その良い例がハゲワシ（ハクトウワシ）です。およそ 50 年前、北アメリカのハゲワシは、絶滅の危機に瀕していました。DDT という殺虫剤（化学薬品）がワシの数を減らしたのです。多くの農家がこの薬品を使いすぎました。最終的に、政府は農家に DDT の使用をやめさせ、科学者たちはワシの卵が安全に孵化するまで守りました。今日では、ハゲワシはもはや危険な状態ではなく、アメリカ合衆国のワシの数は科学者たちの助けのおかげで増え続けています。

(5 段落目)

人間は保護区や野生動物管理のプログラムを作り、危険にさらされているすべての動植物を注意深く見守っています。しかし科学者たちは、これだけでは十分ではないと考えています。彼らは今後も、動植物が死に絶えるのを防ぐために努力を続けるでしょう。しかし、いくつかの種にとっては、すでに遅すぎるかもしれません。

【1】 Why are all the dinosaurs likely to have died?

(なぜすべての恐竜は死んでしまったと考えられているのか?)

解答：③It is not clear, but some kind of natural cause may be the reason.

(はっきりとは分からないが、何らかの自然の原因であった可能性がある。)

解説

本文では次のように述べられていました：

Scientists still don't know why all of the dinosaurs died,
but it is likely that they died from some kind of natural climate change.

(科学者たちはなぜすべての恐竜が死んだのかまだ分かっていないが、ある種の自然的な気候変動によって死んだ可能性が高い。)

したがって、「自然の原因 (some kind of natural cause)」が正答です。

- ①「人間に殺された」→人類誕生前なので不正解。
- ②「食べ物がなくて病気になった」→本文にその記述なし。
- ④「科学者は恐竜が生きていたことを知らない」→文意と逆。

【2】 What will happen after parts of the rainforests are cut down or burned?

(熱帯雨林の一部が伐採または焼かれたあと、何が起こるか?)

解答：①Some animals living there lose their homes, and others are killed.

(そこに住む動物の中には家を失うものもいれば、殺されるものもいる。)

解説

本文ではこう述べています：

When parts of the rainforests are lost,
some of the animals living there lose their homes,
or they are killed by the cutting of trees and fires.

(熱帯雨林の一部が失われると、そこに住む動物の中には家を失ったり、伐採や火事によって死んだりするものもいる。)

- ②「新しい動物が増える」→本文にない。
- ③「自然の原因で死ぬ」→逆。原因は人間。
- ④「洪水や地すべりが起こる」→本文では触れられていない。

【3】 What is the problem for the animals living around the cities?

(都市の周りに住む動物たちにとっての問題は何か?)

解答：③They are losing their homes and have to either adapt to life near humans or find another area to live in.
(住む場所を失い、人間の近くに住むことに適応するか、別の場所を探さなければならない。)

解説

本文では次のように説明されています：

Animals are also facing similar situations around cities.

... every kind of animal must either adapt to living near humans or move to another area.

(動物たちは都市の周辺でも同じような状況に直面している。すべての動物は人間の近くに住むことに適応するか、別の場所へ移るかしなければならない。)

- ①「食べ物が減った」→本文にない。
- ②「商業目的で殺される」→記述なし。
- ④は文意として近いが、「動物がすでに人間の近くに住んでいる」となっており、本文の主旨(「住みかを失っている」)とは異なる。

【4】 Which is true about the bald eagles in the United States?

(アメリカ合衆国のハクトウワシについて正しいのはどれか?)

解答：①They were once in danger of extinction, but they are increasing in number now.
(かつては絶滅の危機にあったが、今では数が増えている。)

解説

本文には次のようにあります：

Almost fifty years ago, the North American bald eagle was in serious danger of extinction.

Today, the bald eagle is no longer in danger, and the number of eagles continues to grow.

(約50年前、北アメリカのハクトウワシは深刻な絶滅の危機にあった。
今日では、もはや危険ではなく、その数は増え続けている。)

- ②「今も絶滅の危機」→誤り。
- ③「アメリカの外で生きている」→本文にない。
- ④「都市近くに適応するまで助けられている」→本文にない表現。

【5】 What would be the best title for this passage? (この文章の最もよいタイトルはどれか?)

解答：④Protecting the Species of Plants and Animals. (動植物の種を守ること)

解説

本文全体のテーマは「絶滅の危機にある生物と、それを守る人間の取り組み」です。

恐竜、熱帯雨林、都市、ハクトウワシなどさまざまな例が出ており、最終段落でも「scientists are trying to save all the plants and animals（科学者たちはすべての動植物を救おうとしている）」とまとめています。

- ①「ハクトウワシの未来」→一部の例にすぎない。
- ②「地球温暖化を止めようとする科学者」→本文の主題ではない。
- ③「絶滅した動物の歴史」→恐竜の話は導入であり、主題ではない。

■重要単語・熟語一覧

英単語・熟語	意味
species	種（しゅ）
variety	多様性
survive	生き残る
certain	ある特定の
scientist	科学者
natural climate change	自然の気候変動
modern world	現代の世界
cause	原因
rainforest	熱帯雨林
huge number of	たいへん多くの
cut down	伐採する
burn / burned	焼く／焼かれる
for their own use	自分たちの目的のために
lose one's home	家（すみか）を失う
face similar situations	同じような状況に直面する
adapt to	～に適応する
finally	最終的に
protect	守る
wildlife	野生生物
management program	管理プログラム
bald eagle	ハクトウワシ（アメリカの国鳥）
extinction	絶滅
chemical	化学薬品
make 人 do	（人）に～させる
continue to + 動詞	～し続ける
in danger	危険な状態で
protected land	保護地

英単語・熟語	意味
not enough	十分ではない
die out	絶滅する
it may be too late	もう手遅れかもしれない

D 問題

【1】サッカーと野球のどちらが好きですか。

Which (①)(2)()(5)() baseball?

[① you ② like ③ or ④ do ⑤ better ⑥ soccer]

解答：① / ⑥ (正答：①you、⑥soccer)

→ Which do you like better, soccer or baseball?

解説

- 「どちらが好き？」は **Which do you like better, A or B?** の定型。
- 「better」は「どちらがより好きか」という比較。
- 語順：Which + 助動詞(do) + 主語(you) + 動詞(like) + 比較語(better) + A or B

【2】リサはケンと同じくらいの数マンガ本を持っている。

Lisa has ()(2)()(5)().

[① as ② as ③ Ken ④ comic ⑤ many ⑥ books]

解答：⑤ / ① (②) (正答：⑤many、①as②as)

→ Lisa has as many comic books as Ken.

解説

- 「～と同じくらい…を持っている」は **as + 形容詞(副詞) + 名詞 + as + 人**。
- 「many comic books」= 「たくさんの漫画本」
- 「as many … as Ken」で「ケンと同じくらい多くの…」の意味。
- 語順：主語 + have + as many + 名詞 + as + 人

【3】私はこの新聞に書いてあることが信じられない。

I ()(2)()(5)().

[① says ② newspaper ③ what ④ can't ⑤ this ⑥ believe]

解答：⑥ / ② (正答：⑥believe、②newspaper)

→ I can't believe what this newspaper says.

解説

- 「～が信じられない」→ **can't believe** …
- 「what this newspaper says」＝「この新聞が言っていること」
(what は「～すること」という名詞節を作る)
- 全体で「私はこの新聞が言っていることを信じられない」

【4】明日何が起こるか分かる人がいるだろうか。

Who ()(2)()()(5)()().

[① happen ② tomorrow ③ tell ④ will ⑤ can ⑥ what]

解答：③ / ① (正答：③tell、①happen)

→ **Who can tell what will happen tomorrow?**

解説

- 「誰が～を知っているだろうか」→ **Who can tell …?** (=誰が分かるだろうか)
- 「what will happen tomorrow」＝「明日何が起こるか」
- 「what」以下が tell の目的語(名詞節)になる。

【5】これが私たちの教室で使われているコンピューターです。

This is ()(2)()()(5)()()!

[① used ② the ③ our ④ computer ⑤ in ⑥ classroom]

解答：③ / ④ (正答：③our、④computer)

→ **This is the computer used in our classroom.**

解説

- 「used in our classroom」で「私たちの教室で使われている」。
- 「the computer used in our classroom」で「教室で使われているそのコンピュータ」。
- 「used」は過去分詞で、「～で使われている」という受け身の意味を作る。

■ 総まとめポイント

文番号	文法の要点	使われている表現
1	比較表現	Which do you like better, A or B?
2	as ～ as 構文	as many ～ as …
3	名詞節 what 構文	believe what S V
4	疑問詞＋will＋動詞	Who can tell what will happen …
5	分詞の形容詞用法	the + 名詞 + 過去分詞 (修飾)